

奈良県教育委員会

週報

第2271号

平成29年5月25日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
平成29年度高校生等奨学給付金の申請手続に関する説明会の開催について	各 高 等 校 長 各 高 等 専 門 学 校 長 各 中 等 教 育 学 校 長	学校支援課	1
第39回「少年の主張」奈良県大会～わたしの主張2017～の実施について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 中 学 校 長 各 中 等 教 育 学 校 長 各 特 別 支 援 学 校 長	学校教育課	3
平成29年度科学の甲子園ジュニア奈良県大会の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 中 学 校 長 各 中 等 教 育 学 校 長 各 特 別 支 援 学 校 長	学校教育課	7
平成29年度新任管理職を対象とした児童生徒理解による問題行動等対応研修の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 学 校 長	生徒指導 支援室	10

(次の週報は、平成29年6月8日(木)発行の予定です。)

教支第102号

平成29年5月25日

各高等学校長
各高等専門学校長
各中等教育学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度高校生等奨学給付金の申請手続に関する説明会の 開催について（通知）

標記の件について、下記のとおり開催しますので、貴校担当者の出席について御配慮をお願いいたします。

記

1 目的

高校生等奨学給付金制度の趣旨・内容及び申請手続について説明し、平成29年度の申請に係る事務処理の円滑化を図る。

2 対象者

次に掲げる県内各国公立学校の高校生等奨学給付金担当者

- ・高等学校
- ・中等教育学校（後期課程）
- ・高等専門学校

3 期 日

平成29年6月22日（木）

4 場 所

県立教育研究所 2F 中講座室2 磯城郡田原本町秦庄22-1

5 日 程

- 13:30～13:35 開会挨拶
- 13:35～13:50 制度の概要説明
- 13:50～14:50 申請手続についての説明

14:50～15:00 休憩

15:00～15:30 質疑応答

15:30～ 資料・データ配布 閉会

6 備考

- (1) 当日、「高校生等奨学給付金」配布用案内及び平成29年度の申請に必要な書類等を配布します。
- (2) 説明会欠席校については、当日の配布資料を後日学校へ送付します。

7 問合せ先

奈良県教育委員会事務局 学校支援課 授業料奨学金係

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

TEL:0742-27-9859

FAX:0742-27-2958

URL:<http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=12733>

各市町村教委教育長
各 中 学 校 長
各 中 等 教 育 学 校 長
各 特 別 支 援 学 校 長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

第 3 9 回「少年の主張」奈良県大会～わたしの主張 2 0 1 7 ～ の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、発表原稿の応募及び発表大会への参加について、よろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

社会や国際的な環境が大きく変化する現代において、次代を担う子どもたちに、物事を論理的に考える力、自分の主張を正しく伝える力、広い視野と柔軟な発想・創造性などを身に付けさせるとともに、大人自身が子どもたちの声を真摯に受けとめる契機とする。

2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会、奈良県子ども・若者支援団体協議会
独立行政法人国立青少年教育振興機構

3 対 象

県内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にある者
(国籍は問わないが、日本語で発表できること。)

4 発表原稿の募集

(1) 主張内容

次の①～③のいずれかの内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを、少年らしい自由でユニークな発想をもって飾り気のない言葉でまとめたもの

① 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。

② 家庭、学校生活、社会（地域活動）、身の回りのことや友達との関わりなど。

③ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。

なお、商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにすること。(悪い例：〇〇県にある〇〇旅館 良い例：〇〇県にある旅館)

(2) 応募方法等

ア 応募原稿

(ア) 縦書き、A4判400字詰原稿用紙4枚程度(1400字～1800字程度)とする。

(発表時間が1人5分程度であることに留意のこと。)

(イ) 原稿は本人の自筆(HBより濃い鉛筆を使用)に限る。自筆によることが困難な場合は、この限りでない。

(ウ) 原稿の1行目にタイトル、2行目に学校名及び学年、3行目に氏名を書くこと。

(エ) 別紙様式による応募票を作成し、原稿1枚目の上部にホチキスで留めること。

(オ) 応募は、1人1点とし、未発表のものに限る。

(カ) 各学年の応募は、20名以内とする。

(キ) 応募原稿は返却しない。

イ 応募期間

平成29年6月1日(木)～平成29年7月19日(水)必着

ウ 応募方法

応募原稿は、個人若しくは学校・団体で取りまとめの上、下記宛てに送付すること。

なお、学校・団体で応募する際には、別紙応募取りまとめ票に記入すること。

〒630-8501 奈良市登大路町30番地

奈良県くらし創造部青少年・社会活動推進課内 「少年の主張」係

TEL 0742-27-8615

5 原稿審査及び発表者の決定

(1) 別に定める審査要領により原稿審査を行い、10点の入賞作品(発表作品)を選定し、発表者を決定する。

(2) 発表者には、後日、学校を通じ本人宛てに通知する。

6 発表大会

(1) 日時 平成29年9月3日(日)午後1時30分～午後4時20分

(2) 会場 奈良市北部会館市民文化ホール(奈良市右京1-1-4)

(3) 内容 入賞者による発表、表彰等

(4) 全国大会への推薦

発表作品のうち最優秀賞1点を選定し、平成29年11月12日(日)東京で開催の「少年の主張全国大会」発表候補作品として推薦する。

この部分をホチキスで原稿用紙にとめてください。

第三十九回「少年の主張」奈良県大会

～わたしの主張2017～

応募 票

応募原稿のタイトル

応募者氏名

ふりがな

学校名（団体名）

学 年

性 別

年

男 ・ 女

*応募票の用紙は、A4サイズでお願いします。
(この用紙をコピーして御利用ください。)

第39回「少年の主張」奈良県大会～わたしの主張2017～
応募取りまとめ票

学校名（団体名）： _____

	応募生徒数 (20名以内)	取り組んだ 生徒数
3年生	名	名
2年生	名	名
1年生	名	名
合計	名	名

御担当者氏名： _____

TEL： _____

FAX： _____

※応募取りまとめ票は、必要事項を記入の上、原稿とともに青少年・社会活動推進課宛てに提出願います。

※学校又は団体で選考した後に応募する場合は、取り組んだ生徒数を「取り組んだ生徒数」の欄に記入願います。

※本大会又は応募に関する連絡及び問合せは、担当者様宛てにいたします。

各市町村教委教育長
各 中 学 校 長
各 中 等 教 育 学 校 長
各 特 別 支 援 学 校 長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

平成 2 9 年度科学の甲子園ジュニア奈良県大会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

理科、数学等における複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、県内中学生が科学の楽しさ、面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できる場を提供することによって、科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成する。

2 期日及び会場

平成 2 9 年 8 月 2 6 日（土）

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄 2 2 - 1

3 参加対象者

県内中学校、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学部の生徒

4 日 程

1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 1 0 開会式

1 0 : 2 0 ~ 1 1 : 3 0 筆記競技（団体戦）

1 2 : 3 0 ~ 1 4 : 0 0 実技競技（団体戦）

1 4 : 3 0 ~ 1 5 : 0 0 講評、閉会式

5 出場チームの構成員

（1） 出場チームは中学校（部）1、2 学年の生徒（中等教育学校前期課程にあっては同年

次の生徒)で構成する。

(2) 出場チームの員数は、6人とする。

(3) 出場チームは、各校1チームとする。(在籍生徒数が6人に満たない学校を含む場合は、複数校でのチームの編成を可とする。)

6 競技の種類

(1) 筆記競技

理科、数学等の複数分野において、実生活・実社会との関連、融合領域に配慮した出題とし、生徒の習得済みの知識に加えて、競技に必要な新たに示された情報を統合することで課題を解決する内容とする。

(2) 実技競技

ものづくりの能力、コミュニケーション能力等を用いて課題を解決する力を競う内容とする。

7 競技の形式

6人からなる競技チームを構成し、チーム全員で課題を分担、相談するなど協働して、その成果を競い合う形式とする。

8 順位の決定

(1) 筆記競技、実技競技の点数の合計によって優勝チームを決定する。

(2) 優勝チームは、平成29年12月1日(金)～3日(日)に、茨城県で開催される全国大会の出場権を得る。

9 参加申込み及び問合せ先

参加希望校において、別紙様式により作成し、平成29年7月28日(金)までに、下記宛て郵送で申し込むこと。

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

奈良県教育委員会事務局 学校教育課 義務教育係 指導主事 富倉 勇

TEL 0742-27-9854

FAX 0742-23-4312

10 その他

(1) 会場へは当該学校等の教員が引率すること。

(2) 直定規、コンパス及び昼食を持参すること。

年 月 日

奈良県教育委員会事務局
学 校 教 育 課 長 殿

学 校 名

学 校 長 名

印

平成29年度科学の甲子園ジュニア奈良県大会参加申込書

1 担当教員

氏名	電話番号	メールアドレス (※)

2 参加生徒

氏名	フリガナ	性別	学年

※ 本書による申込みを受理した旨、平成29年8月4日（金）までに担当教員宛てに電子メールにて通知します。

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成 2 9 年度新任管理職を対象とした児童生徒理解による 問題行動等対応研修開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係者に周知されるとともに参加について
よろしくをお願いします。

記

1 目 的

教員の児童生徒に対する理解を深め、問題行動等に対する予防的視点に立った支援や、きめ
細かな個別の支援を充実させるために、学校全体として統一された系統性のあるプログラムの
構築と実践の推進を図る。また、学校全体でアプローチを行うことで、全教員が適宜適切な支
援・指導が行える体制の構築を目指す。

2 日時及び対象

平成 2 9 年 6 月 2 6 日（月） 【午前の部】 1 0 時 0 0 分～1 2 時 0 0 分 新任校長

【午後の部】 1 4 時 0 0 分～1 6 時 0 0 分 新任教頭

3 場 所

県立教育研究所 大講座室 磯城郡田原本町秦庄 2 2 - 1

4 参加者

県内小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の新任管理職

5 日 程

【午前の部】

9 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0 受付

1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 1 0 研修説明

10:10～12:00 研修
「生徒指導におけるアンガーマネジメントの理解と実践
について」

【午後の部】

13:30～14:00 受付
14:00～14:10 研修説明
14:10～16:00 研修
「生徒指導におけるアンガーマネジメントの理解と実践
について」

6 研修講師

滋賀刑務所 教育専門官 小西 好彦 氏

7 参加申込み

平成29年6月12日（月）までに、平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加
基本様式により、FAXで下記宛て申し込むこと。

奈良県教育委員会事務局 生徒指導支援室 生徒指導係

TEL 0742-27-5435

FAX 0742-27-1021